

ピッチ作成マニュアル Vol.4

- ①ガイドラインとなる構造物からXm離れたAポイントを決める。
(構造物が無ければ任意のポイント)
- ②ガイドラインと平行に50mを引き(ゴールライン)、Bポイントを出す。
Aポイントから、10.5m、18.5m、22.5m、25m、27.5m、30m、31.5m、39.5mの点に印をつける。
- ③30m : 40m : 50m (※) を使って、Aポイントで直角を出し、68mまで伸ばし(タッチライン)、
Cポイントを出す。
Aポイントから34mの点に印をつける(ハーフウェーライン)
- ④Cポイントから50m、Bポイントから68mのところをDポイント(1点で合わせる)。
Bポイントから34mの点に印をつける(ハーフウェーライン)
Cポイントから、10.5m、18.5m、22.5m、25m、27.5m、31.5m、39.5mの点に印をつける。
- ⑤それぞれの印でメジャーを張り、ペナルティエリア(12m)、ゴールエリア(4m)の縦の線を引く。
25mの印でメジャーを張り、センターマーク、ペナルティマーク(8m)を決める。
- ⑥ハーフウェーライン、ペナルティエリアの横、ゴールエリアの横、ペナルティアーク、
センターサークルを引くとともに、各ポイントでコーナーアーク(1m)を引く。
- ⑦ゴール、コーナーフラッグを立てる。 ※1点で合わせる

